体調が悪い時のお薬、注射の中止について

熱が出た時や、嘔吐下痢、食欲がないときにお薬や注射はどうしたらいいのと迷うことはありませんか？
その際に勝手に中止をしてもいいのかと不安に思われる方も少なくはないと思います。ここでおさらいをしていきましょう。【シックデイ】については以前からご紹介をしているクリニック通信をご参照ください。

今回は中止したほうがよいお薬の名前をわかりやすいように形状と共にご案内させていただきます。

＊体重を落とす効果のある薬

・メトグルコ（メトホルミン）

250mg　500mg

・ジャディアンス

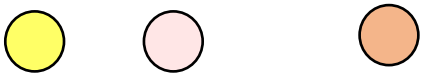
10mg　25mg

・トラディアンス

AP　BP

・スーグラ（スージャヌ）

25mg　50mg　スージャヌ 50mg



・リベルサス（セマグルチド）

3mg　7mg　14mg

（包装紙の色によって内容量を判断）

＊体重を落とす効果のある注射薬

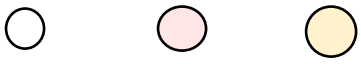
・オゼンピック

・マンジャロ

＊低血糖を起こす薬

・アマリール（グリメピリド）

0.5mg　1mg　3mg



・グリミクロン（グリクラシド）

40mg

・シュアポスト

0.25mg　0.5mg

・ミチグリニド（グルファスト）

5mg　10mg

ほかにメトグルコが配合されているメタクト、エクメット、イニシンク、メトアナも注意してください。体調不良は突然のため、今いちど飲まれている薬、打たれている注射薬を振り返ってみましょう。
上記以外で中止したほうがよいかと迷われたときにはお気軽に相談をしてください。

文責　看護師　廣瀬　　糖尿病専門医　髙部